

# 自動放送装置 WZ-7265

## ■ 概 要

- 本機は、駅のホーム放送などの繰返し放送に使用する自動放送装置です。
- 本機は、400秒以上のメモリを搭載して、主に詳細放送をするXDモードと、約50秒のメモリで簡易放送のみをするXAモードをもっています。
- RS-232Cコネクタをもち、管理用パソコンを接続して、列車ダイヤなどのデータやパソコンで作成した文章を転送したり、変更・修正・追加したりできます。
- 基本文章は8個ですが、外部入力をコード化することにより、約250個の文章を送り出しできます。また、パソコン接続により実用上制限ないくらい増加することができます。
- データは停電があっても、バックアップ電池で約100時間保持されます。
- 録音時間は、XDモードで最大800秒、XAモードで最大50秒です。
- 送り出し文章を駅の軌道信号や、発車ベルなどの制御信号でタイミングをとり、自動放送します。
- 出力は2チャンネルあり、同時に異なった放送をすることができます。
- 前面に8Bit・8Byteのスイッチをもっており、文章送出遅延タイマ設定、またはテスト時などの文章設定スイッチとして動作させることができます。

## ■ 定 格

電 源 : AC100V (50/60HZ)  
消 費 電 力 : 約10W以下  
録音再生方式 : 圧縮・伸長PCM式  
サンプリング周波数 : 10kHz (20kHzサンプリングも可能)  
量子化ビット数 : 12ビット  
圧縮記録ビット数 : 8ビット  
最大録音時間 : 800秒 (50、400、800秒)  
最小単位文節 : 0.1秒  
最大単位文節 : 25秒  
出力チャンネル数 : 2チャンネル  
(トランスによる平衡出力)  
定 格 出 力 : 0dBm 600Ω  
(前面VRで出力調整可能)  
音声再生帯域 : 100Hz~4.7kHz (10kHzサンプリング)  
放 送 中 出 力 : 2回路 (オープンコレクタ出力、  
DC55V、100mA以下)  
警 報 出 力 : 1回路 (リレーのトランスファ  
接点出力、DC55V、100mA以下)  
時 計 機 能 : カレンダー時計内蔵、親時計 (30秒  
パルス) による自動校正可能  
バックアップ時間 : 約100時間 (カレンダー時計と  
メモリ対象)  
取 付 方 法 : EIAラック収納  
メモリー基板 : WZ-Z12 (50秒)  
WZ-Z13 (400秒)  
(WZ-Z13は、WZ-7265本体に  
2枚実装可能)  
寸 法 : 約420 (幅) × 88 (高さ) × 275 (奥行) mm  
(ただし突起部含まず)  
質量 (重量) : 約6kg  
仕 上 げ : AVアイボリー  
マンセル 7.9Y 6.8/0.8 近似色

### [入出力インターフェース]

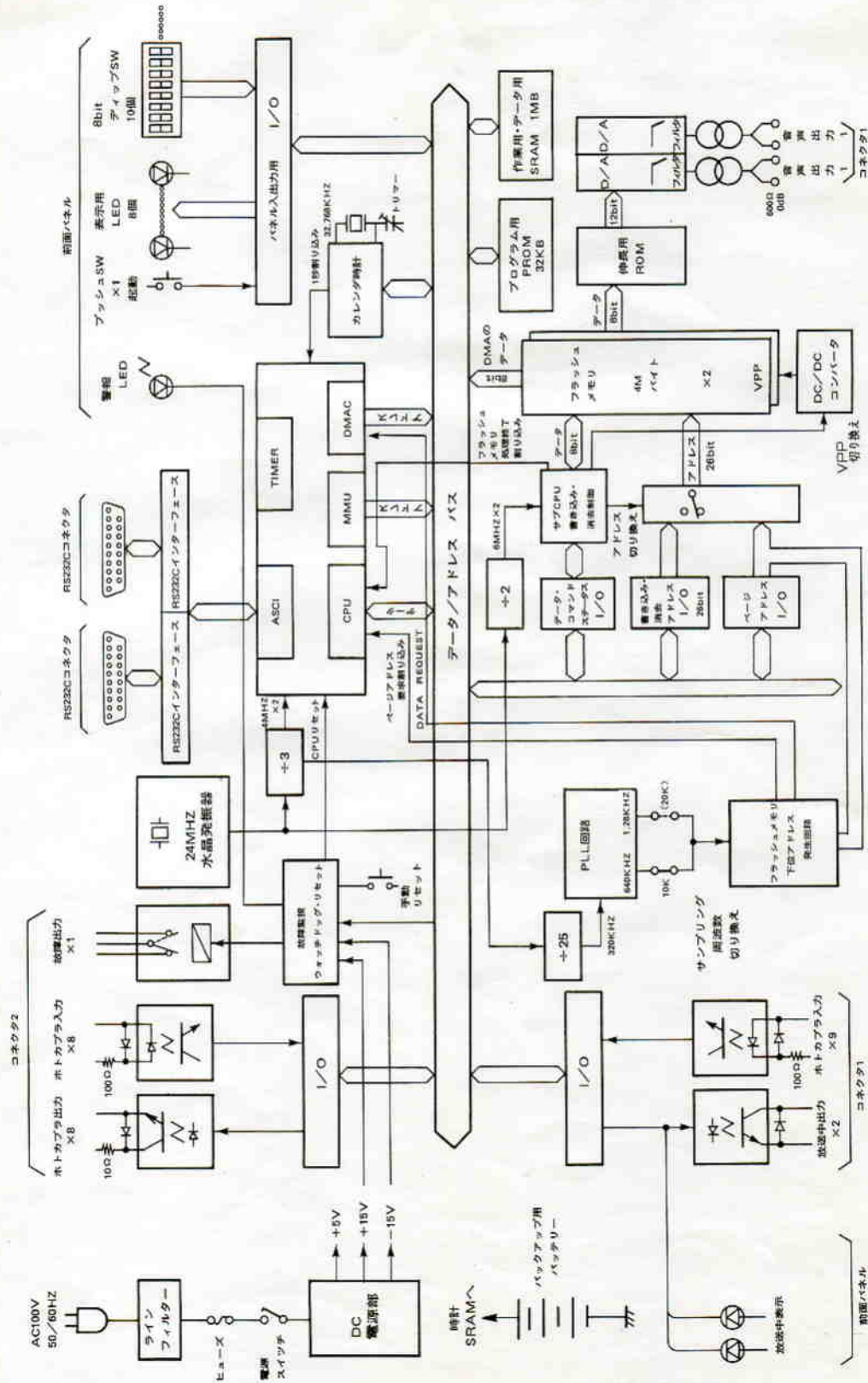
コネクタ 1 : ケーブル側コネクタ付属  
入 力 8回路 (フォトカプラ受け、  
10mAの電流源必要)  
ストロープ 1回路 (フォトカプラ受け、  
10mAの電流源必要)  
放送中出力 2回路 (オープンコレクタ  
出力)  
音声出力 2回路 (0dBm・600Ω、  
平衡出力)  
コネクタ 2 : ケーブル側コネクタ付属  
警報出力 1回路 (リレーT接点)  
入 力 8回路 (フォトカプラ受け、  
10mAの電流源必要)  
出 力 8回路 (オープンコレクタ  
出力)  
RS-232C : 2チャンネル (1200~9,600bps)  
コネクタ (DTE、モデムとの接続にはストレート  
ケーブルが、パソコンとの直接  
接続にはクロスケーブルが必要)  
前面パネル : ディップSW  
8個 (8bit、タイマ設定用  
又は文章設定用)  
1個 (8bit、コード入力用)  
1個 (8bit、モード設定用)  
プッシュSW 1個 (ストロープ用)  
LEDランプ  
1連 (8bit、モード表示用)  
2個 (放送中出力用)  
1個 (警報表示用)  
1個 (電源表示用)  
ボリューム  
2個 (半固定、音声出力  
調整用)

## ■ 付属品

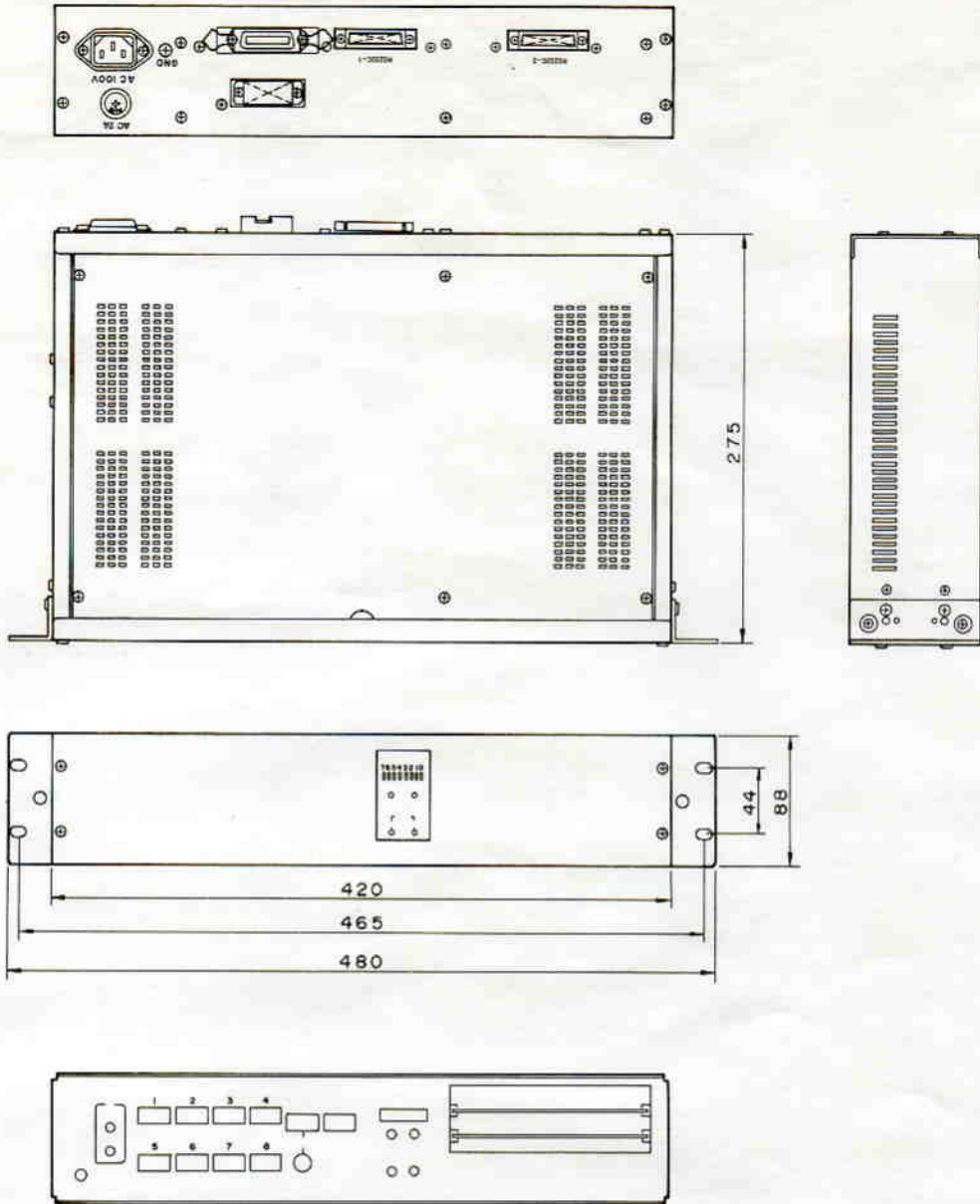
- 取扱説明書..... 1
- 34ピンコネクタ..... 1  
(コネクタ1のケーブル側コネクタ)
- 8ピンコネクタ..... 1  
(コネクタ2のケーブル側コネクタ)

電源ケーブル..... 1

## ■ ブロックダイアグラム



■ 外觀寸法図



単位	mm
縮尺	1/20